



ながの労福協

〈ライフサポートセンター〉

一般社団法人 長野県労働者福祉協議会
〒380-8710
長野市立町978-2 労済会館内
TEL026-232-6667 FAX026-232-6672
E-mail n-rofuku@athena.ocn.ne.jp
http://www.lsc-nagano.or.jp
発行人 中山千弘
編集人 三好雅彦

第305号 2017年11月15日

長野県

協同組合フェスティバル2017開催!

10月1日(日) 安曇野市のスイス村サンモリッツにおいて「長野県協同組合フェスティバル2017」が開催され、関係者や一般消費者をはじめ2500名を超える大勢の方々が来場されました。

このフェスティバルは、「長野県協同組合連絡会」のもとに設置された「長野県協同組合フェスティバル2017実行委員会」が主催し、長野県内における協同組合連携の一環として、組合員同士の交流や協同組合の活動を県民に広くアピールすることを目的として開催されました。

会場内外では、36の団体・企業から47のブースが出展し、「岩手県宮古市かけあしの会」「報道写真パネル展「福島の記録」や白馬村・小



オープニング演奏の豊科高校吹奏楽部



谷村・木曾町・王滝村の特産品ブース、県内の野菜、果物や生産者・お取引先の取り扱い商品の販売や試食、医療生協の健康チェックなど様々なブースで賑わいました。

県労福協も、一般市民の方々に労福協活動を知ってもらうために、共同ブースを出展し、各事業団体の内容を〇×クイズで紹介し、正解者にキャラクタータオルをプレゼントすることで、多くの皆さんに喜んでいただきました。また、



楽しんで学べる体験コーナーとして、県の健康福祉部の「手洗いチェック」を使った手洗い体験、県環境部資源循環推進課の「ゴミ減量の啓発やマイバックづくり」、県林務部の「マイ箸づくり体験」など、その他、フードバンク信州のフードドライブなど様々な分野での出展がありました。ステージでは、豊科高校吹奏楽部、JAあづみスコップ三味線、ねこちゃんと楽しく学ぶ「交通安全教室」、東信医療生協の健康体操、スマイリーフジの大マジックショー等が披露され多彩にステージを飾っていました。

フェスティバルの結びには、副実行委員長の上田均(長野県生活協同組合連合会会長理事)氏が挨拶を行い閉会しました。

※長野県協同組合フェスティバル2017 実行委員会の構成団体・組織

長野県農協協同組合中央会、長野県信用農業協同組合連合会、全国農業協同組合連合会長野県本部、長野県厚生農業協同組合連合会、全国共済農業協同組合連合会長野県本部、長野県生活協同組合連合会、長野県漁業協同組合連合会、長野県労働金庫、企業組合労協ながの、生活協同組合コープながの、生活クラブ生活協同組合長野、長野医療生活協同組合、東信医療生活協同組合、上伊那医療生活協同組合、長野県高齢者生活協同組合、全労済長野県本部

連合長野・県労組会議・県労連・労働金庫
全労済・生協連・住宅生協・県勤労協・県退連

連合長野

第29回定期大会



執行委員会を代表して中山会長の挨拶

連合長野は10月27日(金)ホテル国際21において、各構成組織の代議員、傍聴者、来賓ら300人の出席のもと、『次の飛躍へ 確かな一歩を』をスローガンに第29回定期大会を開催した。

冒頭、中山会長は挨拶のなかで、社会・政治情勢や県内の雇用情勢に触れ、「私たちは足元において、一日一日何が起きるかわからない状況を目の当たりにしている。社会の分断を防ぎ、誰もが安心して働き、暮らせる社会を創り上げていくことを改めて確認し、全力で取り組んでいかなければならない。結成30周年という節目も意識しながら、前向きな危機感を奮い立たせ、次の飛躍へ確かな一歩を踏み出す大会にしたい。すべての働く人々、次代を担う人々のため、不条理には敢然と立ち向かい、誰もが将来に不安なく働き生活できる、持続可

能な社会を実現するための運動を展開していこう」と力強く呼びかけた。

来賓として、阿部長野県知事、連合本部役員をはじめ、政党、労働行政、福祉事業団体より13名のご臨席を賜わりご挨拶をいただいた。

その後、活動報告、会計報告に続き、「不易流行の体現で労働運動のパワーアップの加速」を最大の焦点とした2018-2019年度運動方針を提案、予算、役員選出などを決定。中山会長の再選の他、副会長8名、事務局長、副事務局長2名、執行委員22名、会計監査3名、全員で37名を選出した。最後に「デイリースントワーク世界行動デー」の取り組み、大会宣言を満場一致で採択、中山会長の力強いガンバローを全体で三唱し2018年運動を新たにスタートした。

なお、今大会では、東日本大震災から6年経過したことを踏まえ、被災当時の報道写真「福島の記録」のパネル展示、また、構成組織・地域協議会から寄せられた「連合長野ふれ愛資金」からの助成団体3団体に対して贈呈式を行い今後の活動を激励、



会場全員による力強いガンバロー三唱

さらに、助成団体である日本聴導犬協会により周知啓発活動として聴導犬デモンストレーションを行った。

県労組会議

第22回定期総会



主催者あいさつをする村山智彦共同代表

長野県平和・人権・環境労働組合会議(県労組会議)は10月17日、代議室内で第22回定期総会を開きました。

主催者あいさつで、村山智彦共同代表は「安倍政権が衆議院を解散したが、まったくの自己都合解散だ。平和を壊し、格差と貧困をばらまくアベ政治はもう終わりにしよう」などと強調しました。

討論では「JR職場で現役組合員が職場での作業でアスベストを吸い込み中皮腫を発症した。会社は、旧国鉄の責任と主張し、事業主証明を拒否している。労働災害認定に向けて闘いをすすめたい。支援をお願いする」(国労長野)。「地区労組会議への単独加盟組合で、社長のワンマン経営、パワハラで

管理職や従業員の反発が広がり、管理職組合を結成する」(上小地区労組会議)などの報告がありました。

特別決議として「9条改憲を狙い、立憲主義を破壊する安倍政権の退陣と総選挙で護憲勢力の躍進を勝ち取る決議」が採択されました。最後に『共生』『助け合い』『公助・共助』こそが労働組合の価値観であり、格差と貧困が広がる今の社会、だからこそ求められている「多くの労働者・市民と手をとり合って労働組合の価値観を実現」しようとする「総会宣言」を採択しました。



団結ガンバローで総会を締めくくった

長野県労連

第39回定期大会

労働者の命輝く職場と社会の実現を
目指すための運動方針確立を目指して

9月10日、長野市にて、第39回県労
連定期大会が開催されました。



大会で挨拶する細尾議長

冒頭のあいさ
つの中で細尾議長
は、北朝鮮のミサ
イル発射と核実験
について、核兵器
廃絶にむかう大き

な流れに逆行するものだと批判し、その
解決のためには、「対話による外交努力
が必要」と世界の首相が言明する中で、
「対話のための対話は意味がない」と対
話に背を向ける安倍首相の発言に疑問
を呈しました。また、史上最高額となつ

た防衛予算、国会を軽視する政権運営
などにも言及、さらに働き方改革にも触
れ、過労死ライン合法化、労働時間規制
の破壊など「働かせ方改革」と断じ、
労働者の中でたたいを作っていく必要
がある。憲法が生きる未来を次世代に確
実に引き渡すために、野党共闘と労働者
そして市民の共同の国民的な広がり
が今こそ必要だと述べ、活発な討論を求め
ました。

活発な討論

10単産5支部1専門部から発言

来賓には、全労連の平沢学常任理
事、長野労金の高橋精一理事長を迎
え、ご挨拶いただいた後、服部副議長

から議案の提案がありました。その後
の討論では、「自治体職場の人員不足と
長時間労働の実態と職場訪問の様子」、
「安倍政権下での社会保障解体と医療介
護従事者の厳しい処遇や人員体制の実
態」、「次世代の取り込みと育成に關する
青年の取り組み」、「秋季闘争とフクダ電
子争議について」、「特別支援学校の設置
基準について」、「年金制度の拡充」、「地
域活性化大運動の一環としての自治体
訪問やチラシ配布の取り組み」、「市議や
区長から被爆者国際署名をもらう取り
組み」など、10単産5支部1専門部か
ら発言がありました。

議案は全て、全会一致で認められ、
「3万人県労連を目指し、組織拡大強化
4か年計画に積極的に取り組むこと、
地域での共同行動を広げること、改憲
策動と戦争する国づくりをストップさ
せるため、職場
大学集運動を柱
に職場・地域か
ら共同闘争をす
ずめること、労
働者・国民の力
で、選挙によつ
て政治を変える
こと」を大会宣
言によって確認
し、閉会しまし
た。



参加者全員による団結ガンパロー

2017年度 長野県勤労者体育大会 県大会結果

テニス 10/21(土) 東和田運動公園 テニスコート	男子の部	優勝	上伊那選抜チーム	上伊那地区
		準優勝	新光電気労組	長野地区
		三位	長野市職員労組	長野地区
	女子の部	三位	シナノケンシ労組	上小地区
		優勝	長野市職員労組	長野地区
		準優勝	上伊那選抜チーム	上伊那地区
三位	飯田市職員労組	飯伊地区		

バレーボール 10/28(土) 長野市真島 ホホワイトリング	男子の部	優勝	オルガン針労働組合	上小地区
		準優勝	日信・ANBJ労組合同	上小地区
		三位	山洋電気労組上田支部	上小地区
	女子の部	三位	飯田市職員労働組合	飯伊地区
		優勝	大町市役所	中信地区
		準優勝	木曾町職員労組	中信地区

バドミントン 10/28(土) 長野市真島 ホホワイトリング	男子の部	優勝	新光電気労組	長野地区
		準優勝	山洋電気労組上田支部	上小地区
		三位	長野県職員労組	長野地区
	女子の部	三位	松本市職員労組	中信地区
		優勝	長野市職員労組	長野地区
		準優勝	多摩川精機バドミントクラブ	飯伊地区

野 球 11/11(土)・12(日) 長野市 南長野運動公園	男子の部	優勝	みなみ信州農協労組	飯伊地区
		準優勝	都築製作所労組	長野地区
		三位	NHKニッパツ労組伊那支部	上伊那地区
		三位	株式会社エム・イー	中信地区



テニス



バレーボール



バドミントン



野球

全労 労 済金

合同新任運営委員研修会

2017年10月24日(火)メル

パルク長野(長野市)において「2017年度労金・全労済合同新任運営委員研修会」が開催され、労金運営委員50名、全労済運営委員27名が参加しました。



研修会は、中央労福協アドバイザの高橋均氏より「歴史から学ぶ労働運動と労働者福祉運動の理念と課題」をテーマとして、新任運営委員に対して講演が行われました。

労働組合の歴史における労金・全労済の位置づけから連帯・協同の実現に向けての労働者自主福祉運動の展開を分かり易く講演いただきました。午後からは労金、全労済それぞれの運営委員に分かれて研修会を

開催しました。

労働金庫の研修

労働金庫の研修会では、

JAM多摩川精機労働組合副執行委員長で、ろうきん運動推進アドバイザーである小林直樹講師より「運営委員の役割について」ご講演いただきました。参加者からは「運営委員の役割について理解を深めることができた」、「運営委員としての責任・自覚を持った活動を行いたい」等の声がありました。



その後、労金職員を交えての分散会では「今後、自身の組合でろうきんと協働して取り組んでみたい活

動」について意見交換を行いました。その中で「他の組合や運営委員会の活動を知ることがいい機会となった」「今後のやることが見えてきた」等の前向きな感想を多くいただきました。今後の活動につながる有意義な研修会となりました。

全労済の研修

全労済の研修会では石田事務局長の挨拶の後、1.「創立60周年」《プロローグ新しい全労済の一步》、2.「全労済長野推進本部協力機構概要」および「創立60周年記念キャンペーン」



取り組みの要請、3.「ライフスタイルに合わせた保障設計について」と「住まいの保障に関する

る基礎知識」を行いました。参加者のアンケートからは、「全労済の歴史や役割を理解することができた」、「地震や自然災害が多発する中で保障点検の重要性が理解できた」、「生活実態に合わせた保障設計について理解できた」等、全体的に好評な意見が多く、今後の地区運営委員活動につながる研修となりました。



地区労福協だより

松本地区勤労者文化祭開催 抽選会で大盛り上がり！

松本地区労福協は10月7日（土）キッセイ文化会館を会場に第46回勤労者文化祭を開催しました。当日は雨も心配されましたが、開場から大勢の親子連れの参加者が詰めかけ、午前中はろうきん親子アニメ祭「ドラえもん南極カチコチ大冒険」を中ホール満席状態で映画観賞していました。午後は、クラウン トガさんのパフォーマンスや宇宙戦隊キュウレンジャーショーもあり、ちびっ子が舞台前に集まり盛り上がりしていました。昼休みには、ゲームコーナー・ちびっ子木工教室に景品・作品が終わってしまう盛況で、それぞれ子供達の歓声もあり大変盛り上がりました。最後に豪華景品が当たる抽選会を行い、親子で楽しい1日になりました。入場券・ゲーム代は災害のための基金として松本市に寄附を行います。



上伊那労福協まつり 雨も上がり盛況に開催！



10月14日（土）県伊那文化会館西側さわやか広場で「第24回上伊那労福協まつり」を開催しました。午前中は生憎の小雨模様でしたが、午後には雨も上がり、大勢の親子連れで賑わいました。地域貢献活動を目的に労福協構成20団体による揚げパン、たこ焼、五平餅等の模擬店、旬の地産果物・野菜の直売店等17店舗やフリーマーケットがずらりと並び、どの店も行列ができ、会場内は大盛況でした。また、ちびっ子広場では、SL模型走行、輪投げ、ふわふわトランポリン等が人気で子供達は大喜びでした。



文化会館では労金伊那支店「親子アニメ祭り」が共催され、終了後は大勢の親子が押し寄せました。屋台での食事やゲーム、日本聴導犬協会の犬達とのふれあいイベントも行われ、親子で楽しく盛り上がりしました。

会場内では福祉カンパも実施され、地域貢献と労福協活動を知っていただく有意義なイベントとなりました。



インターネットでの買い物にご注意ください!

インターネットの急速な普及に伴い、インターネットを利用して商品を購入するというインターネット通販が流行しています。最近では、スマートフォンの普及によってより身近になり、いつでもどこでも申し込めて身近な反面、トラブルも多く発生しています。



事例1

インターネットサイトで音楽機器をクレジットカードで購入しましたが、いつまで待っても商品が発送されず、ずっと連絡も取れません。不審に思ったので店の電話番号を検索してみると、詐欺サイトであるという書き込みを発見しました。

事例2

約1か月前にスニーカーを注文し、代金1万円を個人名義の銀行口座に振り込んだところ、スニーカーが中国から届いて、粗雑な作りでした。ニセモノだと思って、販売店にメールで解約を申し出ましたが、一向に返信がありません。

※楽しいはずのインターネット通販も、トラブルに遭ったら大変です。どちらの事例も以下の注意点をさえ知っていれば、未然に危険を察知できたはずですよ。



インターネット通販における注意ポイント

- 所在地や連絡先、他の利用者の評価など事業者の情報を自分でしっかりと確認しましょう。
- 一般に流通している価格よりも大幅に安く販売されている場合は、購入する商品が模倣品でないか十分に注意しましょう。
- 配送方法や配送期間などがどの程度掛かるかを知っておきましょう。
- クレジットカードが利用できず、支払い方法が銀行振込みのみしか用意されていない場合で、個人名義の場合は十分に注意しましょう。
- サイズ違いなど購入後にトラブルに遭遇することもあるため、キャンセル・返品条件・利用規約は事前に必ず確認しましょう。(通信販売にはクーリング・オフ制度はありません)

◎あわせて次の点もチェックしましょう!

ニセモノには個人情報流失や商品未着の危険が!

ニセモノでも安ければいいと思っていませんか?ニセモノと知りながら買って、「商品が届かなかった」、「思った以上に粗悪品だった」というトラブルに遭うことも多いです。また、購入する際に入力した個人情報が流失して、別の犯罪に巻き込まれる危険性もあります。ニセモノに手を出すのは絶対にやめましょう。

なりすましECサイトによる被害が発生中!

最近、正規のEC(電子商取引)サイトの商号やデザイン、商品写真などを無断でコピーしたサイトを作り、代金支払い後も購入者に商品を送らなかつたり、偽ブランド品を送付したりするサイト等による被害が発生しています。

なりすましECサイトは、一見しただけでは見分けがつかないこともあります。

そのため、以下の点も併せて確認しましょう。

- ・表示URLが、購入を希望しているECサイトのURLと一致しているか。
- ・サイトだけでなく、注文後のメールにも不自然な日本語表現はないか。
- ・電話番号が表示されている場合は、電話がつながるか。



もしも、トラブルに遭ったら、消費者ホットラインまで

いやや
188

(消費者庁)

くらし・なんでも相談

シリーズ No.71



佐藤 豊 弁護士

相続について



【事例①】

私は、未婚のまま70歳を迎えました。両親も既に亡くなり、兄弟もいないことから、身寄りと言えば従妹がいるだけです。

老後のことも考えて蓄えに心がけてきたので、幸い経済的には心配ない状況ですが、私が死亡した後、私の残った財産はどうなるのでしょうか。

【回答】

死亡した人に配偶者、子、親、兄弟またはその子（甥、姪）などの相続人が全くいない場合を相続人の不存在といいます。

相談事例の場合は従妹がいますが、従妹は相続人にはなりません。最近では未婚のまま人生を終える人も珍しくなく、少子化傾向を反映して兄弟がいない人も大勢います。また相続人がいても、相続人が全員、相続放棄をしてしまうと、最終的には相続人不存在ということになります。相続人不存在の場合は、利害関係人等

の請求によって、家庭裁判所が相続財産の管理人を選任することになっていきます。相続財産の管理人は、一定の手続により、死亡した人が貸していたお金等の回収、支払わなければいけない負債の支払等の清算をする一方で、他に相続人がいないかどうか探します。

相続人として名乗り出る者がいない場合、死亡した人の清算後の財産は国に帰属することになります。

最終的に国のものになってしまうならば、せめて身寄りと言え従妹に遺産を与えたいと希望する場合は、その内容で遺言を作成しておくことができます。最近では、身寄りのない人が、残った遺産を社会福祉事業に寄付する内容の遺言を作成する場合も見られます。

【事例②】

私は、甥の家に甥と同居して生活しています。私は、結婚することなく実家で生活してきましたが、両親は死亡して兄が実家の家等を相続し、兄も死

亡して、その子である甥が相続した結果、私が住んでいる実家は甥の所有になっているのです。

私は幸い年金収入等もあることから、家の修理費用や甥の生活費の援助等をしてきました。甥は未婚ですが、最近交通事故で死亡してしまいました。両親も既に亡くなり、兄弟もいなかった甥が所有する実家の土地建物はどうなるのでしょうか。

【回答】

前の事例と同様に、甥は相続人がいないことから相続人不存在の場合に該当します。遺産となる家に住んでいる相談者は叔母に当たり、もとは実家の家であったといつても、甥の遺産である家を相続はできません。

前の事例の回答のとおり、相談者が住んでいる家は最終的には国のものになり、相談者は高齢の身でありながら、これまで住んできた実家の家を出ていかなければいけないのでしょうか。

相続人不存在の場合、亡くなった人と生計を同じくしていた者、亡くなった人の療養看護に務めた者、その他亡くなった人と特別の縁故があった者は、一定の期間内に家庭裁判所に請求をすると、家庭裁判所は清算後の遺産の全部または一部をこれらの人に与えることができます。相談者の場合、この手続

によって自分が住んできた家及び土地を取得できる可能性があります。

くらし・なんでも相談

ほっとダイヤル 無料

一人でも悩んでいないで、まずはご相談ください。

フリーダイヤル 0120-39-6029

相談時間 10:00~16:00

毎月第2土曜日【専門家】 平日【相談アドバイザー】

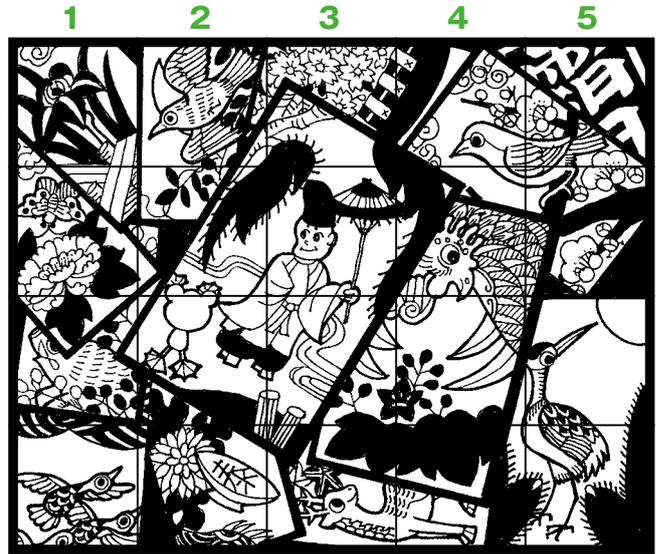
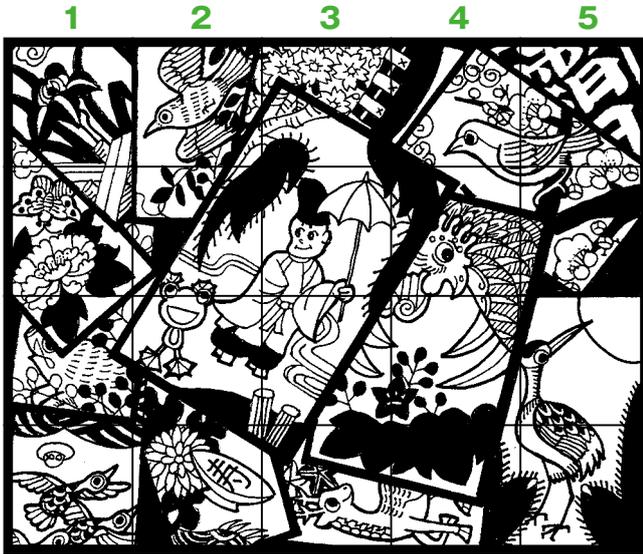
※個人情報厳守いたします。安心してご相談ください。

相談したいけどなかなか話せない…。そんな悩みや不安を解決するために、相談アドバイザーや専門家が対応します。

ご家族で楽しむ

8っのまちがいさがし

下に並んだ二枚の絵を見比べて違っている箇所を8つ探して下さい。日頃使わない脳への刺激になるかと思ひます。



(画：ろうきん 西澤 修氏)

プレゼントの応募方法は、FAXとホームページからも応募できます。

- クイズの答え (8つ)
- 労福協の機関紙に対する意見・要望を何か一言。
- 住所・氏名・年齢・性別・所属団体(単組名) 又は勤務先。
- 正解者の中から抽選で5名の方に図書カード(1,000円分)をプレゼント。
- 締切り12月15日



機関紙「労福協」まちがいさがし

http://www.lsc-nagano.or.jp/

プレゼントの応募方法

★その1 長野県労福協のホームページ下のバナーから応募ください。

★その2 FAX番号

0266(232)6672

★その3

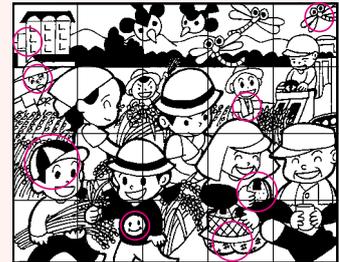
官製はがき

(宛先は表紙にあります。)

いずれの方法による

応募の場合も次の項目を必ずご記入ください。

前回の正解は



当選者(5名・敬称略)

- 松原 正司 (木祖村)
- 山口 真 (須坂市)
- 鈴木と志江 (長野市)
- 志鎌 由美 (木曾町)
- 徳永 健一 (千曲市)

日々是好日

寄せ鍋、石狩鍋、カニすき、水炊き、等々鍋物が楽しみな季節となってきた。パリエーション豊富で、野菜が多く摂取でき、体も温まる。最後のメ飯として雑炊は、食材から出るうまみのすべてが含まれていて秀逸の食事となる。また鍋物は、冷蔵庫の中にある残り物でも工夫次第で色々楽しめる。鍋物は冷蔵庫の残り物を整理してくれる強い味方だ。▼さて、寄せ鍋を目の前にしてふと考えた。食料自給率と何やら不可解な数字のようだ。カロリーベース食料自給率と生産額ベース自給率に大きく大別され、農水省の発表では、2016年度の前者は38%、後者は68%と大きな差がある。日本の食料自給率が危機的状況にあると言われているが、どちらの数字を信用してよいか疑問を持つてしまう。▼また、自給率は日本中で出回っている食材のうち、実際に食べられた日本産の食品割合で算出されるとのことだ。つまり、計算する際の分母には「廃棄食料」も含まれてしまい、食べ残しなどの無駄な食料が増えれば増えるほど自給率が下がってしまうこととなる。国内の食品の年間廃棄量は約2000万トンもあり、自給率を上げるには、食品ロスを減らした方が効果的ではないか」という指摘もある。▼松本発祥の食べ残しゼロを目指す「30・10(サンマル・イチマル)運動」は長野県内だけではなく全国に広がってきている。食料自給率向上のためにも、これからの忘年会のシーズンを迎えるにあたって、心して食事を戴く必要があるのではないか。▼熱々の具材を食した直後の冷たい日本酒は格別(雅)

